|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名【野外炊事】　打ち合わせシート |  | 交流の家打ち合わせ職員 |  |
| 担当者名 |  | 交流の家当日担当職員 |  |

**〇事前の確認事項**

　□ 実施日時　　　　：　　　　月　　　日（　　曜日）　 時開始

　□ 講師依頼　　　　：・有り（　　　　　　　　先生） 　　　・自主活動

　□ 活動場所　　　　：（屋根付き広場東・屋根付き広場西・しらさき炊事場・SDGs野外炊事場）

 □　メニュー　　　　：□カレーライス（ご飯炊き上げなし）　□カレーライス（ご飯炊き上げあり）

　　　　　　　　　　　 □BBQ　□ピザ・ポトフ　□その他（　　　　　　　　　　　）

　□　参加人数　　　　：（　　　　　　）人

　□　グループ　　　　：（　　　　　　）グループ　※1グループ（　　　　　　）人

□　注文食数　　　　：カレーライス（8人セット：　　　　個）（４人セット：　　　　　個）

BBQ　　　 （8人セット：　　　　個）（４人セット：　　　　　個）

　　　　　　　　　　　ピザ・ポトフ（8人セット：　　　　個）（４人セット：　　　　　個）

その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

* 持ち物

①新聞紙　②ライター等　③ハンドソープ　④食器用布きん　⑤テーブル用布きん

⑥スポンジ　⑦食器用洗剤　⑦鍋のすすをおとせるもの（布たわし推奨）⑧懐中電灯（夕食時）

⑨救急用品

* 服装

①軍手　②帽子　③タオル　④雨具（動きやすいもの）　⑤運動靴　⑥肌が露出しない服装

**〇このあとのながれ**

①活動前

□１．担当職員との事前打ち合わせ。　※活動場所・時間、食数等の確認。

□２．「食器・食材庫の鍵」「ビニール袋3枚（生ごみ・燃えるごみ・ビニール）」「検体袋」

「野外備品使用報告書」を受け取る。

□３．食堂に食材を取りに行く。その際、「団体名、食材の種類・量等」を確認する。

□４．机、テーブル等を配置する。※屋根付き広場使用の場合

②活動中

□５．交流の家職員からの説明（セーフティートーク）を聞く。（1５分程度）

　　　※交流の家の職員は、始めの全体への指導後、様子を見て事務室に戻ります。

　□６．引率者が、活動時間や終了時間等の補足説明をする。

　　□７．引率者の合図で、活動を開始する。

　　　※まき組や作り方は、「安全な野外炊事のために（例：カレーライス）」参照

□８．完成後、検体をとる。

③野外炊事終了後

　□９．使用した場所、道具を片づける。※片付け方については「〇注意事項」参照

□10．点検の10分前に鍋（鉄板）点検の連絡を事務室にする。　※内線電話（センター棟内）

　□11．「食器・食材庫の鍵」を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

□12．「検体」「野外備品使用報告書」を食堂に提出する。

**〇注意事項**

**【野外炊事活動中】**

□食器等は、はじめに全て洗ってください。

□肉類は、使用する直前まで冷蔵庫に入れておいてください。

□かまど内の薪は燃やし尽くしてください。かまどに水をかけないでください。

□使用した薪数の確認は、正確に行い、「野外備品使用報告書」に記入してください。

**【片付け】**

□ゴミは分別し、ゴミ庫に入れてください。

　　※「生ごみ」「燃えるごみ」「ビニール」「段ボール」（「ビン」「カン」「ペットボトル」）

　　※持ち込みの食器類（簡易食器・割りばし等）は、持ち帰っていただきます。

　□鍋（鉄板）以外の洗い終わった食器は、団体指導者のチェックを受け、アルコール消毒後、元の位置に返却してください。

**【その他】**

　□安全上、職員が中止の判断をすることがあります。